

『シロのヴィーナス』学習プリント① ()組 ()番 ()
第一段落 (p15/1～p17/13)

〈語句〉

- ・魅惑…
- ・あずかり知らぬ…
- ・普遍…
- ・具象…
- ・肉薄…
- ・弄する…
- ・心象…

p.15/1 シロのヴィーナスが「魅惑的」である理由はどこにあるか？

p.15/3 「美術作品の運命という制作者のあずかり知らぬ何ものか」とはどういうことか？

p.15/10 「よりよく国境を渡っていく」「よりよく時代を超えていく」とはどういうことか？

p.17より、両腕を失ったヴィーナスについて述べられている箇所を抜き出せ。

〈語句〉

- ・ 興ざめ…
- ・ 客観的…
- ・ 羞恥…
- ・ 実証…

p.18/2 「僕の困惑」の内容を説明せよ。

p.18/4 「表現における量の変化ではなく、質の変化である」とはどういうことか？

=

p.19/2 「もし真の原形が発見され、芸術というものの名において。」なのはなぜか、説明せよ。

『シロのヴィーナス』 学習プリント③ () (組) () (番)
第三段落 (p.19/6 ~ 終わり)

〈語句〉

- ・千変万化…
- ・こよなく…
- ・述懐…
- ・アイロニー…
- ・呈示…

p.19/14 「手というものの人間存在における象徴的な意味」とは何か？

--

逆

p.20/6 シロのヴィーナスの失われた両腕が 「不思議なアイロニーを呈示する」とはどういうことか？

◎まとめ

- ・シロのヴィーナスが魅惑的であるのは () を失っているからであり、 () を暗示している。それは偶然が生み出したものであるが、 () を深々とたたえている。
- ・シロのヴィーナスの復元案が試みられているが、選ばれたどんなイメージも () () 以上の美しさを見出すことはできない。
- ・シロのヴィーナスにとって、失われているものが () () 以外であった場合、 () はないのである。

